

部品交換要領書

店舗ドアDX、店舗ドア、YF-70・100用
押棒

HHW14-053
2015年5月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

同梱されているもの

押棒	取付ねじ	部品交換要領書
K-15637 K-15638 K-15639  1 個	 ドア厚 34mm 取り付け用：2 本  ドア厚 42mm 取り付け用：2 本	 本書 1 枚

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
  1 本

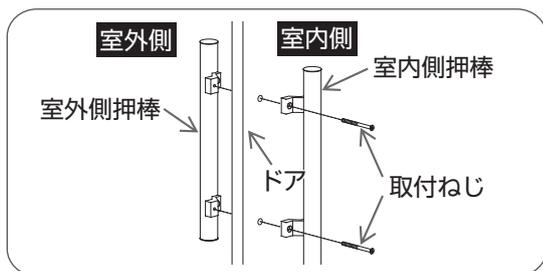
※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品交換要領

お願い

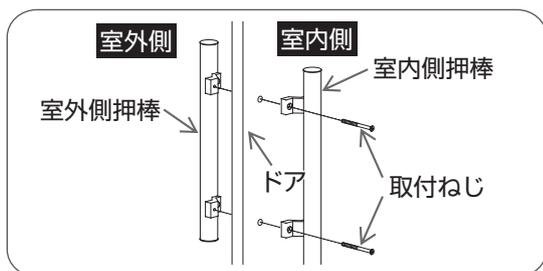
素手での作業は取付穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

1 押棒の取りはずし



室内側よりプラスドライバーで室内側押棒の取付ねじをはずし、室内側および室外側押棒をはずす。
※取付ねじをはずすと、室外側押棒がはずれます。落下にご注意ください。

2 押棒の取り付け



室外側より室外側押棒、室内側より室内側押棒を取付穴に合わせて、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※取付ねじは 2 種類同梱されています。ドア厚に合わせてお使いください。

-  皿小ねじ M6×55：ドア厚 34mm 取り付け用
-  皿小ねじ M6×60：ドア厚 42mm 取り付け用

3 部品の交換後のチェック

- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじのしめつけすぎでドアの表面が変形していないことを確認してください。